

株式会社レグラスとの会話型 AI における共同研究開始のお知らせ

株式会社ネクス（代表取締役社長：大内 英史 以下、「ネクス」）と、株式会社レグラス（代表取締役：八木澤 弘之 以下、「レグラス」）は、会話型 AI における、エッジ AI コンピュータ「AIX-01NX」（以下「AIX-01NX」）を利用した画像解析との連携について、共同研究を開始することをお知らせします。

対話 AI サービスの市場規模は、2023 年度には約 140 億円、2027 年度には約 6,905 億円にまで発展すると推測される成長分野です（シード・プランニング「対話 AI サービスの現状と将来展望」）。

レグラスは、会話型 AI サービス事業を行っており、2022 年に J2 リーグ栃木 SC オフィシャルサイトに問合せ自動応対システムの提供を皮切りに、2023 年 12 月には「代官山 T-SITE GARDEN GALLERY」で行われた体験型試食イベント「Beyond The Taste」にて、イベント来訪者の案内係として会話型 AI を搭載したデジタルサイネージを設置し AI との会話型自動応答を実現する実証実験を行うなど、多様なシーンでの活用に取り組む企業です。

独自推論 AI エンジンや音声解析技術をもとに開発した会話型 AI 「Dialogue AI」は、文章解析・曖昧な表現解析と自然言語解析・多言語解析を組み合わせることで、高い音声認識精度と応答速度でユーザーが登録したデータや LLM を活用して生成されたデータから適切な応答を導き出し、感情表現したアニメーションと音声で自動応答する、従来の AI サービスにはない特長を持っています。



<会話型 AI 「Dialogue AI」>

この度の共同研究では、AI の目となる「AIX-01NX」上での画像解析と、会話型 AI との組み合わせの有効性と市場性を見極めることを目的とし病院やホテルの受付、大型店舗、観光・交通案内など多様なシーンで活用できる、新しいサービスの共創を目指します。

【エッジ AI コンピュータ「AIX-01NX」とは】

世界でソフト開発者が多く、市場シェアが高い高速処理が可能な NVIDIA 製の高性能な GPU 「Jetson Xavier NX」と、国内の主な LTE 周波数である NTT docomo / KDDI / SoftBank の LTE 周波数（800MHz、900MHz、1800MHz、2100MHz）に対応し、1 台でカメラ・センサーなどからの情報をリアルタイムに AI 分析して、設置場所のネットワーク環境には依存しないで分析結果をクラウドに連携することが可能な小型高性能なエッジ AI デバイスです。



<AIX-01NX>

(主な特長)

- NVIDIA 製 GPU Jetson Xavier NX を搭載
- NTT docomo/KDDI/SoftBank 3G/4G LTE Cat. 7 高速通信に対応
- -10℃ ~ +60℃の広い動作温度
- JetPack をサポート (BSP)

【株式会社ネクス】

代表取締役社長 大内 英史

花巻本社：岩手県花巻市柵ノ目第2地割 32 番地 1

東京本社：東京都港区南青山 5-13-3 KDX 南青山ビル 3F

各種無線方式を適用した通信機器の開発、販売

上記にかかわるシステムソリューション提供及び保守サービス

ホームページ：<https://www.ncxx.co.jp/>

【株式会社レグラス】

代表取締役 八木澤 弘之

本社：東京都千代田区丸の内1丁目11-1 パシフィックセンチュリープレイス13階

デジタルコンテンツの企画、制作、製造、卸及び販売

ホームページ：<https://reglus.net/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL：03-5766-9872

Mail：sales@ncxx.co.jp